

# 炭礦勞務緊急充足ニ關スル實施要綱

## 第一、目的及充足強調期間

現下炭礦勞務ノ緊要ナルニ鑑ミ十一月、十二月ノ二ヶ月ニ互リ特ニ廳府縣及職業紹介機關ノ一體の活動ヲ強調シ其ノ全機能ヲ擧ゲテ之ガ勞務ノ確保ヲ期セントス

## 第二、普及宣傳

廳府縣ノ實情ニ即シ大體左ニ依リ現下石炭事情ノ逼迫化及ビ炭礦勞務ノ重要性ヲ認識セシムル普及宣傳ヲ爲ス

(一) 官民一體トナリ關係團體ノ協力ヲ促シ從來炭礦勞務ノ供出比較的多キ地方ニ對シ集中的ニ行フト共ニ軍工場復員者ニ對シテハ特ニ徹底セシムル様考慮スルコト

(二) 一般的宣傳トシテハラデオ、新聞紙、ポスター、ビラ、映寫用スライド、其ノ他ノ公示宣傳ヲ利用スルコト

(三) 炭礦勞務ノ供出比較的多キ地方ニ對シテハ町内會、部落會等ノ協力ヲ求メ炭礦事情ニ關スル座談會、懇談會等ヲ開催スルコト

此ノ場合炭礦勞務專任囑託及ビ補助員ヲ活用スルコト

## 第三、勞務開拓

農山村等從業炭礦勞務比較的多キ地方ニ於ケル季節的の出稼ヲ慫慂スルハ勿論軍工場復員者等ニ對シテハ積極的ナル開拓ヲ爲ス

(一) 廳府縣及勤勞署職員ニ地域別擔當ヲ定メ最近ノ失業狀況等ノ調査ヲ參考トシ戶別の開拓ヲ爲ス

## 第四、其ノ他

ノ外聯絡委員等ノ活動ヲ促スコト  
(二) 專任囑託及補助員ノ自由活潑ナル活動ヲ爲シ得ル如クシ本來ノ能力ヲ充分ニ發揮セシムルコト

廳府縣及勤勞署ハ供出割當數充足ニ付飽ク迄責任ヲ持チ完全ナル供出ニ努ムルコト

(一) 本期間中適當ナル時期ニ隨時應援協力ノ爲關係省ヨリ保官ヲ派遣スル豫定ナルコト

(二) 需給兩地廳府縣及勤勞署ハ常ニ密接ナル聯絡ヲ保チ炭礦事情、受入態勢、勞務ノ供出狀況等ニ付情報交換ヲ爲シ受入、供出ニ付過誤ナキヲ期ス

## 昭和二十年米豫想收穫高 (九月二十日現在)

道	支	市	町	村	總數	對前年度	對前年度實收高	平均實收高
北海道	1,100,770	1,007,770	△	△	1,007,770	△	1,007,770	1,007,770
東北區	2,694,305	2,694,305	△	△	2,694,305	△	2,694,305	2,694,305
青森	46,745	46,745	△	△	46,745	△	46,745	46,745
岩手	32,125	32,125	△	△	32,125	△	32,125	32,125
宮城	49,578	49,578	△	△	49,578	△	49,578	49,578
秋田	100,399	100,399	△	△	100,399	△	100,399	100,399
山形	91,781	91,781	△	△	91,781	△	91,781	91,781
福島	46,649	46,649	△	△	46,649	△	46,649	46,649
關東區	1,400,200	1,400,200	△	△	1,400,200	△	1,400,200	1,400,200
茨城	100,100	100,100	△	△	100,100	△	100,100	100,100
栃木	47,000	47,000	△	△	47,000	△	47,000	47,000
群馬	40,000	40,000	△	△	40,000	△	40,000	40,000
群馬	40,000	40,000	△	△	40,000	△	40,000	40,000
千葉	100,000	100,000	△	△	100,000	△	100,000	100,000

